

# 希望を語る

2000 年 8 月発行

19年の歴史を持つ患者会“希望を語る会”ニュースレター



希望を語る会事務局:健康増進クリニック

TEL03-3237-1777 Fax03-3237-1778

[www.kenkou-zoushin.com](http://www.kenkou-zoushin.com) [info@kenkou-zoushin.com](mailto:info@kenkou-zoushin.com)

## ビタミンCはこうしてウイルスを殺す

院長 水上 治

最近の文献によりますと、ビタミンC点滴によって、ビタミンCは何と血漿の80倍もの濃度で白血球に入り込み、白血球内に活性酸素である過酸化水素を大量に発生し、ウイルス感染細胞をこの活性酸素という弾丸で破壊します。このメカニズムは、同じ活性酸素が癌細胞を殺すのと全く同じで、もし近くに癌細胞がいればこちらも殺してくれます。

メカニズム上、ビタミンC点滴25gを月1~2回程度していると、新型コロナウイルスのみならず、帯状疱疹やインフルエンザ、肝炎、エイズなどのウイルス感染から守られると推定されます。

今回のコロナ騒動ですが、強力な助っ人ビタミンC点滴を擁しているのです、我々はストレスを感じずに過ごせます。私も半世紀前からビタミンC点滴をやってきて本当に良かったと感じています。

中国や米国の一部の病院で、新型コロナ肺炎にビタミンC点滴が行われ始め、いい結果を得ています。重症でも25gで効果が出ているとのこと。世界トップクラスの医学雑誌ランセットや、米国国立衛生研究所の感染症部門からも推奨され始めました。日本でも拡がるというのですが、日本の医者は極めて保守的です。

免疫賦活作用のある総合ビタミン・ミネラル剤との併用をお勧めします。ビタミンD・亜鉛・セレンなどを含有したものを選ぶようにしてください(当院でも取り扱っています)。

不安を抱えざるを得ない状況ですが、ご自身にできる最善と思われることを積極的に取り入れて、より実りある日々を送ってください。

## 2020年5月、荒川区で開業致します 加藤直哉

副院長の加藤です。これまで10年間健康増進クリニックにお世話になってきましたが、このたび荒川区南千住駅近くに「こもれびの診療所」を開業することになりました。

心・体・魂の苦しみを、西洋医学・東洋医学・心理学・催眠療法・補完代替医療の5つを駆使して改善に導く、統合医療のスペシャリスト集団を集めた診療所です。

- 1) 慢性疼痛
- 2) 中枢疾患（脳卒中後の麻痺・パーキンソン病など）
- 3) 過敏性腸症候群
- 4) ムズムズ足症候群
- 5) 精神疾患
- 6) その他癌を含めた難病・不定愁訴

これらの疾患を中心に患者様の笑顔のために最善を尽くす覚悟です。

いくつか新しいものを導入しますので、その紹介をさせていただきます。

●オリゴスキャン～血液検査をすることなく、吸光光度法により、手のひらをスキャンする事で、組織や血管壁に沈着している有害金属14元素と必須・参考ミネラル20元素を迅速に測定してくれる装置。これにより患者さん一人一人の栄養・毒物蓄積を瞬時に把握することが出来るため、最善の栄養・デトックス指導が可能となる。

●オゾン・マグネ療法～オゾン療法（オゾンを血液に接触させ体内に戻すことで特殊な生体反応を引き起こす化学的治療）に、マグネ療法（体内に強力な磁気を交流させながら浸透させることで、細胞の波動を整える即効性のある分子レベルの治療）を組み合わせた療法。これらを組み合わせることで、血行促進、消炎鎮痛、免疫細胞活性化、抗アレルギー作用などを発揮。この治療を、第一人者である前日下診療所院長日下史章先生、山下公園クリニック院長小島悦子先生から学び、最高の技術を提供する。

●催眠療法（ヒプノセラピー）～普段よりも深いレベルで潜在意識と繋がることにより、今抱えている心身の問題の答えを見つけていく心理療法。米国ではカウンセリングと同じように、一般的に利用されている安全な療法。特に恐怖心、トラウマ、うつ病、人間関係など、今抱えている問題の原因となっている過去の出来事へさかのぼっていく退行療法を中心に行う。癌になった原因も潜在意識下に見つけ出すことが可能となっている。

●ハンド通電療法（ラクリスマッサージ）～4D 筋膜リリースシステム。電気の周波数と量をコントロールできるM2グローブにより、マッサージの心地よさを堪能しながら電流の力で瞬時に筋膜リリース（筋肉を包む筋膜の癒着の開放）をすることで、未踏のリラクゼーション体験を提供する。

これまで行ってきた、鍼治療・ビタミンC点滴・グルタチオン点滴・プラセンタ注射なども実施します。

水上先生から学んだ教えを胸に、信頼できるクルー達とともに、患者様を笑顔にする最高・最良・安全な医療サービスを提供するように努力していきます。

健康増進クリニックでは、毎週水曜日に、鍼・温灸器・ピコリナ・グルタチオン点滴・つぼ打ちプラセンタの治療を継続します。

健康増進クリニック・こもれびの診療所、どちらもよろしくお願いたします。

# 五行歌

小林美智代さま

電車が走り  
救急車が通る  
病棟から見える  
外の風景  
日常のありがたさ

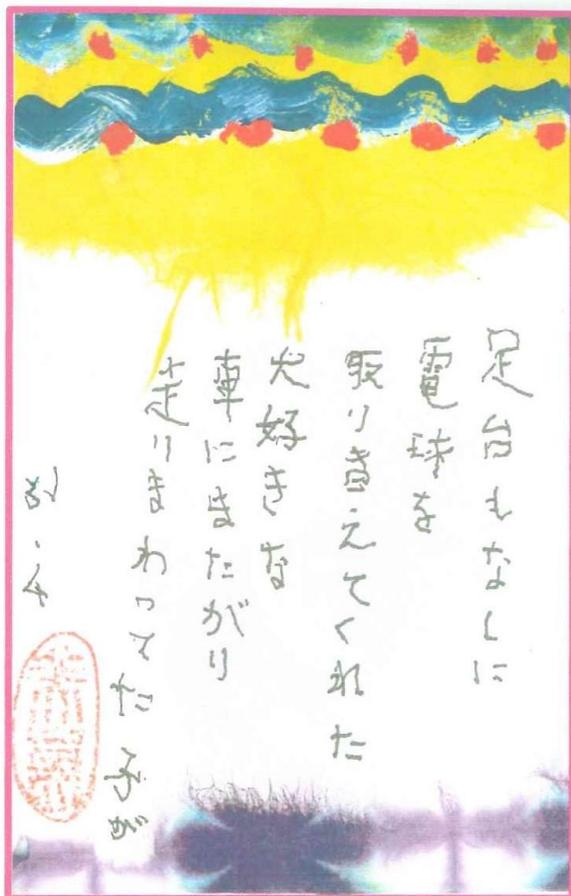
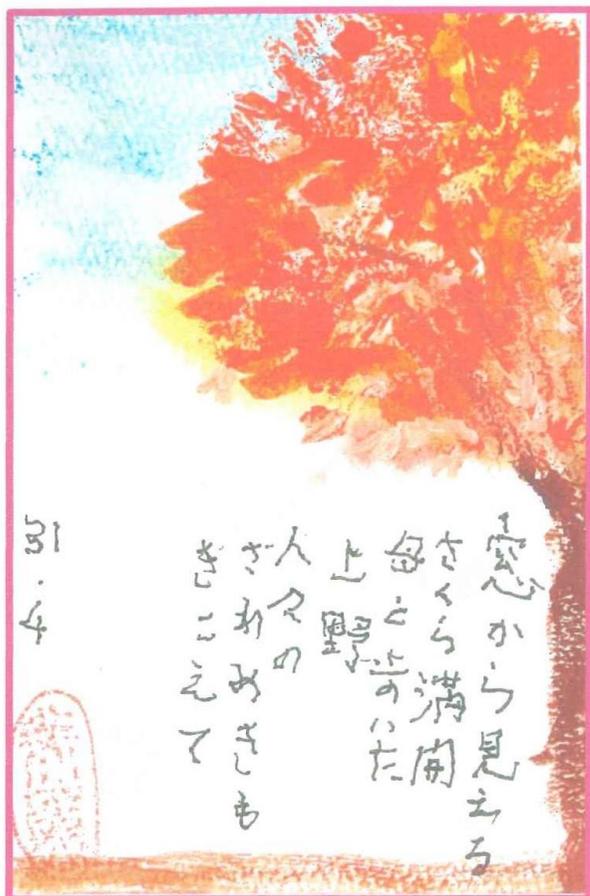
あなたがつくった  
水のみ場へ  
今朝も  
とりたちが集まる  
二羽仲よく



カワセミ

## みーこねーちゃんの絵手紙

佐藤美恵さま



佐藤様はH7年に脳梗塞で左半身麻痺となり、H24年より当院にて鍼治療を開始しました。加藤医師の勧めで始めた絵手紙。もともとは右利きですが、左の麻痺を克服するために、左手で書いています。それを北海道在住の妹さんに送ったところ、とても喜んでくださり、カレンダーにしてくださいました。

## 《院長と共に癌の勉強会》水上医師



5月の勉強会はお休みです  
また、6月よろしく願いいたします

### 加藤医師よりお知らせ

2020年5月に「こもれびの診療所」を  
下記住所に開院することになりました  
今後ともどうぞよろしく願い致します

〒116-0003

東京都荒川区南千住 5-21-7-2F

旧 日下診療所



### クリニックより診療時間短縮のご案内

4月より、新型コロナウイルス対策のため当面の間  
平日は9時30分から16時30分までとさせていただきます  
日曜日の診療時間の変更はございません



### ☆今月のお花☆ 桃・ラナンキュラス・谷渡り・豆



満開の桜に積もる雪のことを「桜隠し」と言うそうです。今年珍しい景色を見ることが出来ましたね。

今月のお花は春の可愛いお花を少しずつコンパクトに生けてみました。

春の花と言えば、桃。それにオレンジ色のラナンキュラス。くるくるのヒゲが可愛い豆。ちょっと力強い大きな緑の葉はタニワタリ。

タニワタリはシダの一種で胞子が軽くて谷をも渡って飛んでいくので、その名がつけられたと言われています。



花言葉は「雄々しい」「真実の慰み」「あなたは私の喜び」

M.I

★「希望を語る」は患者さまの体験談や、また特技を生かしたメッセージ、いま語りたい事、その他何でも、情報交換の場を提供させていただく冊子です。写真や原稿などございましたら、どうぞ事務所またはスタッフまでお知らせください。お待ちしております。